



令和 3 年 1 月 1 3 日

独立行政法人 家畜改良センター

岩手牧場

令和 2 年度 乳用牛における農場管理技術研修会
「農場 HACCP 及び JGAP による農場管理」を開催しました

令和 2 年 12 月 18 日に、白戸綾子氏（農場 HACCP 認証主任審査員・JGAP 審査員・ASIA GAP 指導員、元岩手牧場長）を招き、オンラインによる標記研修会を開催しました。

はじめに、白戸講師から「農場 HACCP 及び JGAP 認証のメリット」（よりよい農場づくりに活かす）と題してご講演いただき、畜産農場における農場マネジメントツールとしての第三者認証制度の必要性、農場 HACCP と GAP の比較、そしてこれらの制度に取り組む事による、農場の信頼性向上等のメリットなどについて分かりやすく解説いただきました。

次に、岩手牧場の青野 HACCP チームリーダーからは、会場が行っている農場 HACCP や JGAP の取り組みとして、入場する際の手順、搾乳牛の飼養管理方法、毎月開催するチーム会議及び審査の指摘事項に対する是正措置等について、動画を交えて紹介しました。

本研修はコロナ禍にあって、初めてのオンライン形式による開催ということもあり、生産者、生乳製造業者及び関係機関等からの一般参加者は 11 名でしたが、センター本所及び各牧場の職員が多数参加し、総勢 74 名の研修会となりました。

これからも、岩手牧場では農場 HACCP 及び JGAP 認証農場として、これまでに培った取得のノウハウや農場管理の実践方法について、研修会や講演会を通じて情報を発信に努めてまいります。



左：農場 HACCP 認証主任審査員
JGAP 審査員【家畜 畜産物】
白戸 綾子講師による講演の
様子（岩手牧場大会議室）



左：講演会場写真①
新型コロナウイルス感染症対策のため
間隔を空けて開催（外部参加者2名
同席）

右：講演会場写真②

